

m.GEO協議会だより

令和7年6月1日 (No.129)

編集・発行 Mine秋吉台ジオパーク推進協議会

申込様式や詳しい内容は
ホームページに掲載して
おります。

ホームページ



地域を盛り上げるために
補助金を使って活動して
みませんか？



ますバーガーの開発

厚保の新ジオサイトの整備
桃ノ木露天掘り跡の整備

ジオ学習館の実施



募集中！

Mine秋吉台ジオパーク 活動応援事業補助金

対象
事業

持続可能な地域活動・自然環境
の保全活動・地域の魅力向上等

申請
条件

5人以上の団体（美祢市民を1人
以上含むこと）
※申請には審査があります

補助
金額

3年間で最大35万円

応募
締切

令和7年6月30日（月）

補助金額

1年目：20万円
2年目：10万円
3年目：5万円

問合せ先

Mine秋吉台ジオパーク推進協議会（世界ジオパーク推進課内） ☎ 0837-63-0055

第4回 シル・マモル・カンガエル を開催しました！

消防体験！



「命てんでんこ」命を守る行動を。



どこに避難する？



意外と美味しい非常食



子ども大ウケ！楽しく知れた地震の仕組み



困ったときのためのメモ



令和7年4月20日(日)に防災・減災イベント「第4回シル・マモル・カンガエル」を開催しました。当日は、親子連れを中心に多くの方にご参加いただき、防災や減災、大地の仕組みなどについて楽しく学べる一日となりました。

会場では、市役所の関係部局や社会福祉協議会による体験プログラムを通して、大地と災害の関係について知識を深めました。また、三陸ジオパーク推進協議会の盛合専門員と中継をつなぎ、東日本大震災の経験を交えながら、災害時の対応などについてのお話を伺い、防災・減災に関する学びの幅を広げることができました。

参加者からは「普段機会のない貴重な体験ができた」「防災に対する意識、興味が高まった」といった声も寄せられ、好評をいただきました。

今後も、ジオパークの視点を取り入れた地域の防災意識を高める取り組みを続けていきます。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



Mine秋吉台ジオパークが ユネスコ世界ジオパーク UGGpになったら、どうなるの？

part 2

◆ 白山手取川ジオパーク編 ◆

今回は、2023年にUGGp認定を受けた石川県白山市の白山手取川ジオパークにお話を聞きました！白山手取川ジオパークでは、UGGp認定後、市内外での注目度が高くなり、新しい観光会社の創立、地域活動の連携体制の強化、ジオパークに特化した教育プログラムの開発などの変化が少しずつ表れ始めているそうです。このような経済発展の理由としては、ジオパークへの関心が高まり、観光客の増加を見込んだ、宿泊・体験・食を提供する新しい企業の参入などが考えられます。更に、地域全体でUGGpという長期的なプログラムに取り組むことで、それぞれで活動していた企業や団体が地域を盛り上げようと同じ目標に向かって進むようになり、一丸となって活動を継続できるからです。UGGp認定から2年しか経っていない白山手取川ジオパークでも、UGGp認定が地域全体を結び付ける手段として活用されているようですね。Mine秋吉台ジオパークも、UGGp認定を通して地域の様々な活動が結びつき、観光や教育においてたくさんの発展が期待できます。



白山手取川ジオパークの
ウェブサイト・SNS

